個人情報に記載された書類の誤交付について

このたび、当センターにおいて、患者の個人情報に記載された書類を誤交付するという事案が発生しました。

このような事態を招きましたことをお詫び申し上げますとともに、再発防止に取り組んでまいります。

1 書類に記載されていた個人情報
患者氏名、患者 ID、診療情報

2 事案の経過

令和7年7月2日（水）

- ・受付スタッフ（非常勤職員）は、患者 X の予約票を誤って患者 Y の会計ファイルに挿入した。
- ・看護師は患者 Y に、予約票の氏名を確認することなく患者 X の予約票が入った会計ファイルを渡した。
- ・患者 Y から架電があり、別の患者の予約票が混在していたと連絡があり、誤交付が発覚。
- ・看護師の上長は患者 Y に、架電にて本事案の経緯を説明するとともに謝罪し、次回の来院時に持参いただくよう依頼した。
- ・看護師の上長は患者 X に、架電にて本事案の経緯を説明するとともに謝罪した。

3 誤交付の原因

- ・受付スタッフが、患者 X の予約票を誤って患者 Y の会計ファイルに挿入したため。
- ・看護師が患者 X の予約票を、氏名を確認することなく誤って患者 Y に交付したため。

4 再発防止策

○事案発生部署に対し、以下の点を改めて周知した。

- ・書類をファイルに挿入する際は、当該患者のものであるか、氏名を複数回指差し確認すること。
- ・患者へ書類を交付する際は、当該患者のものであるか、氏名を患者と相互に確認すること。

以 上